

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	FL106	分類	演習科目
授業科目名	中国語1	英文授業科目名	Chinese I
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 <small>ホテル科・ブライダル科・ホテルSNS科</small>
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	語学科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	金香華	実務経験なし	備考
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	中国語は世界的に幅広く話されている言語であり、今もなおその範囲を急速に拡大し、中国語の需要は年々増え続けている。訪日中国人観光客は増え続け、日常会話として必要性のある言語になりつつある。中華圏の文化や日本との共通点や違い等学ぶ。簡単なフレーズ、自己紹介などが出来るようになるまでのレベルを目指す。		
教科書			
授業計画	回数	内容	
	1	中国について	
	2	中国語の発音 声調	
	3	自分の名前を中国語で覚えよう	
	4	中国語の発音 母音	
	5	中国語の発音 子音	
	6	あいさつの基本	
	7	自己紹介と人称代名詞	
	8	数字の数え方(ABCRIは0~10と20, 100,千,1万等ベーシックのみ)	
	9	動詞「是」①「人+是+人の名詞」	
	10	動詞「是」②「指示代詞+是+物の名詞」	
	11	疑問代詞の「誰」(だれ?)	
	12	前期試験	
	13	月・日・曜日・年号・電話番号	
	14	形容詞の使い方①形容詞述語文	
	15	形容詞の使い方②強調の「太~了」	
	16	中国映画鑑賞	
	17	動詞「有」①「人+有+名詞」	
	18	動詞「有」②「人+有+名詞」	
	19	動詞「有」③「人+有+名詞」	
	20	動詞の文の表現	
	21	時刻・年齢言い方と名詞述語文	
	22	中国音楽鑑賞	
	23	動詞「喜欢」/動詞・前置詞の「在」	
	24	後期復習	
授業の進め方	パワーポイントを使用。中国語を学ぶのは楽しい、面白いと感じて欲しいので、ビデオやスライド等の視覚教材を使用。毎回、前回の復習を行う。必要に応じて参考資料としてプリント配布も行う。テキスト等の進め方は順番が前後する可能性有り。		
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	中国語2		
参考書			
学生へのメッセージ	簡単なフレーズや中国語の基本を学習し、少しでも中国語に興味を持ってもらうことを目的としています。中国語を楽しく学んでいきましょう!		

以上